

表1-3-8 吹雪対策施設の選定表

選定条件					主要対策施設		道路構造			道路防雪林		防雪柵			視線誘導施設	大型構造物
							緩勾配盛土	防雪盛土	防雪切土	標準林	狹帯林	吹きだめ柵	吹き止め柵	吹き払い柵※3		
横断形状	防雪目的	主風向	用地確保	車線数※2												
盛土	吹きだまり対策	直交	可	多車線・片側1車線	○	○	—	◎	×	×	○	○	×	△	○	
			不可	多車線・片側1車線	×	◎	—	×	×	×	○	×	△			
		鋭角	可	多車線・片側1車線	○	○	—	◎	×	○	○	×	△			
			不可	多車線・片側1車線	×	◎	—	×	×	×	○	×	△			
	吹きだまり対策 & 視程障害対策	直交	可	多車線・片側1車線	○	○	—	◎	×	○	○	×	△	○		
			不可	多車線・片側1車線	×	○	—	×	×	×	◎	×	△			
		鋭角	可	多車線・片側1車線	○	○	—	◎	×	○	○	×	△			
			不可	多車線・片側1車線	×	○	—	×	×	×	◎	×	△			
		直交	可	多車線	○	○	—	○	◎	○	○	×	○			○
			不可	片側1車線	×	○	—	×	◎	×	○	×	○			
	鋭角	可	多車線・片側1車線	○	○	—	○	◎	○	○	×	○				
		不可	多車線・片側1車線	×	○	—	×	◎	×	○	×	○				
ほぼ平坦	吹きだまり対策	直交	可	多車線・片側1車線	—	○	—	◎	×	○	○	×	△	○		
			不可	多車線・片側1車線	—	◎	—	×	×	×	○	×	△			
		鋭角	可	多車線・片側1車線	—	○	—	◎	×	○	○	×	△			
			不可	多車線・片側1車線	—	◎	—	×	×	×	○	×	△			
	吹きだまり対策 & 視程障害対策	直交	可	多車線・片側1車線	—	○	—	◎	×	○	○	×	△	○		
			不可	多車線・片側1車線	—	○	—	×	×	×	◎	×	△			
		鋭角	可	多車線・片側1車線	—	○	—	◎	×	○	○	×	△			
			不可	多車線・片側1車線	—	○	—	×	×	×	◎	×	△			
		直交	可	多車線	—	○	—	○	◎	○	○	×	○		○	
			不可	片側1車線	—	○	—	×	◎	×	○	×	○			
	鋭角	可	多車線・片側1車線	—	○	—	○	◎	○	○	×	○				
		不可	多車線・片側1車線	—	○	—	×	◎	×	○	×	○				
切土	吹きだまり対策	直交	可	多車線・片側1車線	—	—	○	◎	×	○	○	×	△	○		
			不可	多車線・片側1車線	—	—	×	×	×	×	◎	×	△			
		鋭角	可	多車線・片側1車線	—	—	○	◎	×	×	○	×	△			
			不可	多車線・片側1車線	—	—	×	×	×	×	◎	×	△			
	吹きだまり対策 & 視程障害対策	直交	可	多車線・片側1車線	—	—	○	○	×	○	○	×	◎	○		
			不可	多車線・片側1車線	—	—	×	×	×	×	○	×	◎			
		鋭角	可	多車線・片側1車線	—	—	○	○	×	×	○	×	◎			
			不可	多車線・片側1車線	—	—	×	×	×	×	○	×	◎			
		直交	可	多車線・片側1車線	—	—	○	○	×	○	○	×	◎			
			不可	多車線・片側1車線	—	—	×	×	×	×	○	×	◎			
	鋭角	可	多車線・片側1車線	—	—	○	○	×	×	○	×	◎				
		不可	多車線・片側1車線	—	—	×	×	×	×	○	×	◎				

凡例 ◎：一般的に優先して選定される対策施設である。
 ○：選定可能な対策施設であるが、詳細な現場条件を勘案し、検討する必要がある。
 ×：一般的に選定してはならない対策施設である。
 △：◎または○と併用可能な対策施設
 —：一般的に選定不可能な対策施設である。

※1 本選定表は、標準的な対策施設選定の考え方を示すものである。
 ※2 車線数のほか、車道幅員や中央帯の有無などを考慮する必要がある。
 ※3 上記選定条件のほかに、下部間隙除雪などの維持管理が必須条件となる。